

ピカピカの新庁舎完成 吉田支所落成式

9月15日

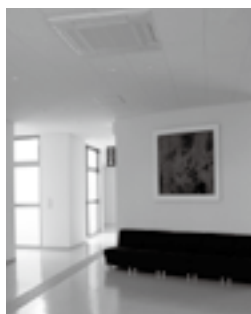


旧吉田公民館を解体し、跡地に吉田支所と公民館の複合施設の建築を行う工事が完了し、9月15日(月)祝、開

所式と落成式典が行われました。

平成25年7月末から工事に着工し、今年8月末に完成した新庁舎は、鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)、3階建、延床面積3,087.70㎡。支所と一体となっている公民館との仕切りは無く、建物中央に設けられた中庭と吹き抜けにより、明るさと解放感のある造りとなっています。

新庁舎の大ホールで行われた落成式典では、工事経過の報告が行われ、新たな庁舎に飾る絵画を寄附していただいた阿方 稔さんと工事関係者に感謝状が贈られました。



記念式典後に行われた餅まきには多くの人が集まり、新庁舎の完成を祝いました。

宝くじ助成で整備しました

一般財団法人自治総合センターでは、全国自治宝くじの売上金の一部を財源として、地域のコミュニティ活動の充実・強化および地域社会の健全な発展の向上を図るための助成事業を実施しています。



平成26年度は国永自治会が物置やテントなどを整備し、白浜自治会が放送設備(スピーカー



など)を整備しました。また、番城自主防災会が防災資機材(マンポールトイレ)を整備しました。

今回の備品整備により、古くから伝わる自治会行事の継承や周知徹底が図れるとともに、より地域に密着したコミュニティ活動が展開され、また防災面からも、地域の安全を守ることに繋がることが期待されます。



海拔表示 贈呈式

9月19日

愛媛県土地家屋調査士会より海拔表示板が市に贈呈されました。海拔表示板の寄贈は、愛媛県土地家屋調査士会の上位団体、日本土地家屋調査士会連合会が社会貢献活動の一環で進めており、県内では宇和島市が初となります。

贈呈式では、松本 義男 愛媛県土地家屋調査士会会長が、「日々海拔表示を目にすることにより、頭の隅にでも海拔の高さを意識して避難に役立てばと思います。」と話しました。

海拔5.3mと書かれた海拔表示板は市役所正面入口横に設置されています。



青学フィールドワーク 9月1日~4日

学生の視点から今日の地方が抱える課題に着目し、その解決策を探ることを目的とした実地研修が実施され、青山学院大学(以下、青学)の学生19人が宇和島市を訪れました。

この企画は、青学とANA総合研究所との協働事業として実施しているインターンシップの実地研修を、市と九島地区が受け入れて実現したもので、昨年度に引き続き2回目となります。

研修では、九島地区を訪問し、島内散策や養殖場見学などを通して、特色や課題などの調査を行いました。最終日には、住民との意見交換会を行い、この研修を締めくくりました。学生たちはこの研修をもとに、地域活性化に関する提言をまとめ、11月19日(水)に成果報告会として、青学にて発表されます。

今年のパールプリンセス誕生！ 「海の恋人まつり」

9月28日

「海の恋人まつり」が9月28日(日)、きさいやロードで開催されました。

会場では、飲食ブースが軒を連ね、宇和島の豊かな食に来場者らは舌鼓を打ちました。

また今年も、6代目パール王子とともに、初代パールプリンセスのコンテストも行われました。出場者は、個性豊かな自己PRを披露し、その後審査員からのさまざまな質問に対してユーモア溢れる返答を見せていました。

厳選な審査の結果、6代目パール王子に選ばれたのは、善家 裕さん。準パール王子には、森岡 佑基さんと二宮 頌太さんが就任しました。初代パールプリンセスは、大野 涼子さん。準パールプリンセスは河野 さやかさんと奥田 愛さんが選ばれました。

クライマックスのパール婚式では、濱田 晃さん・真智子さん夫妻が互いの30年の苦労をねぎらい、日々の感謝を伝え合うラブレターを披露しました。また夫妻へ向けた3人の子どもたちからの手紙が読み上げられるなど、会場は盛大にパール婚を祝いイベントの幕を閉じました。



宇和島の歴史を体験！ 「宇和島お城まつり」

9月27日・28日

9月27日(土)・28日(日)に行われた「宇和島お城まつり」は、県内外の人に宇和島の歴史や食文化を知ってもらうとともに、



来年迎える「宇和島伊達400年祭」の機運を高めたいと、宇和島青年会議所が開催しました。

宇和島城天守・城山公園を舞台として、27日夕方からイベントがスタートしました。城山公園ではステージイベントや、市内外のB級グルメが集結した「宇和島うまいもの大会」などが行われ、夜には竹灯籠での登城道のライトアップ、また天守での宿泊体験など、普段は入れない夜の宇和島城を楽しみました。

28日に行われた「戦国伊達クエスト」は、小学生が宇和島城に関する謎を解き、キーワードを集めながらゴールを目指すゲームで、小学生が元気に宇和島城中を駆け抜けていました。

ほかにも、オリジナル料理を競う「御当地料理合戦」、宇和島に関するクイズ「おもてなしクイズ王選手権」、「忍者アクションショー」など、多くのイベントが行われ宇和島城を存分に楽しめる2日間となりました。

観光宣伝隊 出発式

10月2日

平成27年3月に開幕する「宇和島伊達400年祭」をPRする観光宣伝隊が結成され、きさいや広場で出発式が行われました。

今後、観光宣伝隊4人と「伊達にゃんよ」は、ミカンや牛鬼など宇和島の名物を描いたラッピングカーに乗り、県内外のイベントに参加するなどして、「宇和島伊達400年祭」と宇和島をPRしていきます。



石橋市長は、「多くの人に来てもらえるよう、切り込み隊長的な活躍を期待しています」と激励しました。

伊達にゃんよお披露目

9月25日

「宇和島伊達400年祭」のマスコットキャラクター「伊達にゃんよ」がお披露目されました。

「伊達にゃんよ」は、県の南予観光PRキャラクター「にゃんよ」のアレンジ版で、初代藩主 伊達 秀宗の甲冑を元にデザインされています。兜にはミカン、腕には真珠のブレスレットを身に付けるなど、宇和島の特色を全身にまとっています。

今後は、「宇和島伊達400年祭」を盛り上げるため、『倒れるまで全力で頑張りたい。』と決意を語りました。

